

白 い ま ど

September 2017年 9月1日発行 No.447

9

特集

あたまの病気をもった
子どもたちのために

脳神経外科 小児脳神経 外科外来 P-1



- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 総合周産期母子医療センター
新生児部門NICU/GCU P-5
- 診療を支えるスペシャリスト 新生児集中ケア認定看護師 P-6

病院理念 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院



あたまの病気をもった子どもたちのために

脳神経外科 小児脳神経外科外来

◎ 小児脳神経外科

は、生まれる前の胎児から幼少期に発病もしくは受傷した頭の病気に対する外科手術と、その子どもが成長し大人になり社会に出て行くまでの移行医療を行っています。

具体的な対象疾患は、低出生体重児や新生児の先天奇形(脳瘤・二分脊椎・キアリ奇形など)、頭の中に脳脊髄液が溜まってしまう水頭症、頭蓋骨が成長しないことで脳を圧迫してしまう頭蓋縫合早期癒合症、脳出血や脳梗塞をひきおこす脳血管障害(もやもや病・脳動静脈奇形など)、脳腫瘍・脊髄腫瘍、交通事故やスポーツ外傷でおこる頭部外傷などです。

子どもは大人のミニチュアではありません。そのため、個々の成長に合わせたオーダーメイドの治療が必要です。小児脳神経外科は大人の頭の手術技術や知識のほかに、子どもに特有な知識や技術も必要となる分野です。当院では、世界標準の治療に加えて

個々の症例に工夫を凝らした最良の治療を行っています。神経内視鏡を使った身体に負担の少ない手術(低侵襲手術)や、日本で初めて導入された2室移動式CTを用いて手術中にCT画像を確認するなど、手術そのものも工夫し、質の高い医療を提供しています。



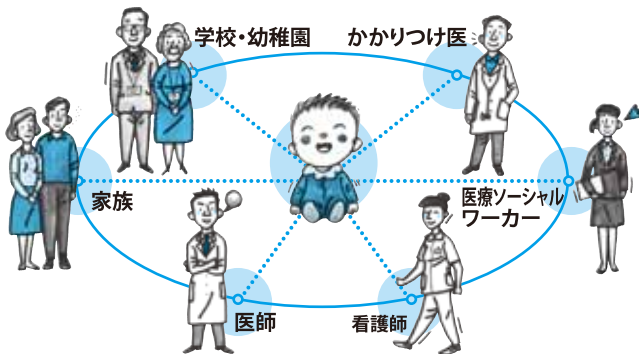
◎ 治療

は小児脳神経外科だけでは難しいこともあるので、小児科、新生児科はもとより眼形成眼窩外科、腫瘍放射線科などと連携しながら進めていきます。また、子どもの退院支援を専門とする看護師、医療ソーシャルワーカーなどの医療スタッフも充実させて、包括的な医療を行っています。さらに、学校や幼稚園とも連携をとり、地域と医療をつなげる取り組みも行っています。



◎ 退院後

も、入院中と同様に他科や医療スタッフとの連携を行えるよう、2016年7月に脳神経外科の中に小児脳神経外科専門外来を開設しました。浜松市を中心とした小児科の診療所と連携(病診連携)をとりながら診療しています。



◎ 子ども

の脳神経外科疾患は比較的まれな領域です。子どもの心と身体の発達を考えて、手術が必要な子どもがその子らしく成長、発達できるような手術・診療を心がけています。治療を受けた子どもたちが大人になったときに社会で活躍してほしいと、つねに願っています。

文責：脳神経外科 医長 中戸川 裕一

さらに詳しい情報などを、YouTubeの「聖隷浜松病院チャンネル「白いまど」」で配信しています。ぜひ、ご覧ください。

YouTube 聖隷浜松病院 白いまど 検索



インフォメーション

治験ってなあに？

治験とは、国が承認する前の「新しくすりの候補」の有効性(効果があるか)や安全性(副作用の問題はないか)を調べる臨床試験のことです。当院では、よりよくすりをいち早く患者さんにお届けするため治験に積極的に取り組んでいます。

現在、以下の治験において参加者を募集しています。

募集中の治験

診療科	疾患名(症状)
膠原病リウマチ内科	関節リウマチ
産科	子宮頸管熟化促進
消化器内科	胃がん
せぼねセンター	脊椎固定術後感染予防(黄色ブドウ球菌ワクチン)
てんかんセンター	特発性全般てんかん、難治性部分てんかん
小児神経科	難治性部分てんかん

2017年8月1日現在

- ★ 治験では参加基準や参加予定人数に限りがあり、参加基準に合わなかったり、募集期間内であっても予定人数に達した場合は治験に参加いただけないことがあります。
- ★ 当院では、健康な方向への治験は実施していません。

お問い合わせ

TEL 053-474-1264

(臨床研究管理センター直通/月～金曜日9:00～17:00)

聖隷浜松病院 実施中の治験

ハローワーク浜松による就労相談会

無料
予約優先

- ▶ 開催日 …… 9月15日(金)、10月20日(金)、11月17日(金)
12月15日(金)
- ▶ 時間 …… 10:00～12:00
- ▶ 場所 …… C棟1階 窓口会計横 面談室
- ▶ 対象 …… がん・肝炎・糖尿病などの疾病により長期療養しながら働きたいという方
- ▶ お問い合わせ… 患者支援センター
ご予約

総合周産期 母子医療センター

新生児部門NICU/GCU

この地域の赤ちゃんは
私たちが守ります

当院の新生児集中治療室NICU/GCUは1977年に開設した日本で最も歴史のある施設です。国内初の新生児専用ドクターカーを導入し、静岡県西部地区の

分娩施設で生まれた赤ちゃんに異常があれば、すぐに新生児科医と看護師が駆けつけて、救命治療をしながら重症度に合わせて地域内の周産期センターに収容しています。現在、年間600例を超える入院患者を全国から集まった新生児科医12名、臨床研修医、看護師、助産師、看護助手、臨床工学技士、薬剤師、臨床心理士、社会福祉士、理学療法士、医療クラークなどの専門職が他部門と連携しながら高度集中治療を行い、退院後は外部機関と協力しながら外来で診療と成育支援を行っています。

文責：新生児科部長 大木 茂(写真2列目右から3番目)



診療を支える
スペシャリスト

新生児集中ケア 認定看護師

{ 生きる力と育む力をサポートします! }

NICUに入院している赤ちゃんたちは、言葉で気持ちを訴えることができません。呼吸の仕方や体の色、体の動き、表情などさまざまな反応で心地よさや嫌なことを教えてくれますが、その反応はとても繊細です。そして、生まれてすぐにご家族と離れて入院生活をおくることとなります。新生児集中ケア認定看護師は、そんな赤ちゃんが示してくれる繊細な反応を捉えて、回復を助けるだけでなく健やかに発達していけるよう、赤ちゃんの反応の読み方やその反応に合わせたケアの提供方法について、ご家族とスタッフへ指導をしたり一緒に赤ちゃんのケアをしたり、お手本となりながら支援を



を行っています。

また親子の絆をまもり、新しい家族のはじまりを支え続ける存在でありたいと思っています。



文責：新生児集中ケア認定看護師 杉野 由佳(写真右)、寺部 宏美(写真左)、中村 典子



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ

紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,400円(税込)を別途ご負担いただいています。

また予約時には、原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00/祝祭日を除く)

再診の方へ

予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜9:00～16:45)

面会の方へ

面会時間…(月～土曜)14:00～20:00、(日曜・祝日)10:00～20:00

- 小児科病棟の面会者はC棟1階で手続きをお願いいたします。
- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

5月1日より原則、平日8:30～17:00 となりました。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 鳥居 裕一

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院